

32 項目版 日常的注意経験質問紙について

この質問紙は、日常生活の中で経験する、注意が何らかの形で関与すると思われるような出来事について、それをどの程度経験しやすいかということ「非常にあてはまる」から「全くあてはまらない」という5段階尺度で評価してもらうものです。これにより、「注意集中」「認知制御」「注意転導の起こりやすさ」「ながら作業傾向」という注意の働きの側面について尺度得点を算出することで評価します。

以下のデータは、関西・中京圏の大学生を対象に調査した結果を示したものです（608名、男性226名、女性382名、平均年齢19.37歳）。各因子に負荷する項目を示し、「非常にあてはまる」を5点、「ややあてはまる」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりあてはまらない」を2点、「まったくあてはまらない」を1点として得点化した場合の平均点、標準偏差を示します。また、各因子に負荷する質問項目の合計点を尺度得点としますが、その平均点、標準偏差、分布を示します。

	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
注意集中能力	578	13	60	35.30	7.59
認知制御能力	583	8	38	23.04	5.02
ながら作業志向性	584	5	25	13.29	4.25
注意転導傾向	584	9	30	21.29	3.71

※各質問について一つでも回答漏れがある場合には、その尺度については欠損値として扱っている。このため、尺度によって度数が異なっている。

1. 注意集中能力

【意味】自分の意思や課題要件に従って、自在に自分の注意力（集中力）を高めることができるという評価。

【質問項目】12項目。（ α 係数=.851）※紫色の項目は逆転項目

質問項目	1	2	3	4	平均値	標準偏差
1. 自分自身の集中力は思い通りにコントロールできる。	0.781	0.065	-0.102	0.137	3.783	1.105
5. 勉強・仕事で一つのこと集中しなければならぬ時、思い通りに集中力を高められる。	0.731	0.118	-0.169	0.145	3.072	1.009
9. どんな場所で勉強・仕事するにしても、集中しようと思えば思うように集中できる。	0.606	-0.011	0.166	0.065	2.879	1.075
13. 必要に応じて、集中力を意識して高めることで、自分の勉強・仕事の能率はかなり上がる。	0.543	0.112	-0.157	0.215	3.491	1.037
17. 勉強・仕事にだれかと話をしても、会話が終わればすぐに仕事・勉強に気持ちを切り替えて集中できる。	0.535	0.051	0.038	0.025	3.227	1.078
21. 何かを集中してやっている時にまわりでじゃまになりそうなことが起こっても、集中力を保てられる。	0.533	-0.009	0.277	-0.019	2.318	1.310
23. 気が散って、勉強・仕事がかたどらないことがよくある。	-0.532	0.048	0.081	0.300	2.644	0.963

25. 勉強・仕事に集中しようとする時に身の回りに関係のないものがあったとしても、集中力は保ってられる。	0.520	-0.122	0.116	-0.209	2.844	1.044
27. 勉強・仕事の途中で急に予定外のことをしなければならなくなっても、終わった後は影響なくスムーズに元の仕事・勉強に戻る。	0.511	0.124	0.107	0.030	3.029	0.997
29. いくつかの勉強・仕事のうち一つを先にやろうと決めた場合、やると決めた仕事だけに集中できる。	0.474	-0.044	-0.056	-0.019	2.815	1.301
31. 余計な音が聞こえてくるような場合でも、それにじゃまされることなく、仕事や勉強に集中できる。	0.444	-0.054	0.383	-0.093	2.909	1.145
32. 勉強・仕事中に集中できなくなった時、努力しても集中力を取り戻せないことが多い。	-0.410	-0.041	0.113	0.213	3.369	1.026

【尺度得点の平均と分布】

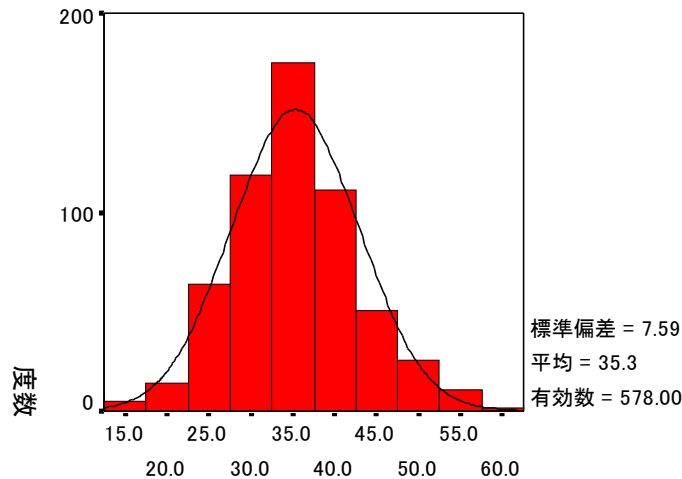
	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
13.00	1	.2	.2	.2
14.00	1	.2	.2	.3
16.00	1	.2	.2	.5
17.00	2	.3	.3	.9
20.00	6	1.0	1.0	1.9
21.00	4	.7	.7	2.6
22.00	4	.7	.7	3.3
23.00	8	1.4	1.4	4.7
24.00	10	1.7	1.7	6.4
25.00	17	2.9	2.9	9.3
26.00	17	2.9	2.9	12.3
27.00	12	2.0	2.1	14.4
28.00	19	3.2	3.3	17.6
29.00	28	4.8	4.8	22.5
30.00	23	3.9	4.0	26.5
31.00	21	3.6	3.6	30.1
32.00	28	4.8	4.8	34.9
33.00	36	6.1	6.2	41.2
34.00	32	5.4	5.5	46.7
35.00	41	7.0	7.1	53.8
36.00	31	5.3	5.4	59.2
37.00	35	5.9	6.1	65.2
38.00	27	4.6	4.7	69.9
39.00	21	3.6	3.6	73.5
40.00	24	4.1	4.2	77.7
41.00	22	3.7	3.8	81.5
42.00	17	2.9	2.9	84.4
43.00	11	1.9	1.9	86.3
44.00	16	2.7	2.8	89.1
45.00	5	.8	.9	90.0
46.00	10	1.7	1.7	91.7
47.00	9	1.5	1.6	93.3
48.00	5	.8	.9	94.1
49.00	11	1.9	1.9	96.0
50.00	2	.3	.3	96.4

51.00	5	.8	.9	97.2
52.00	3	.5	.5	97.8
53.00	2	.3	.3	98.1
54.00	3	.5	.5	98.6
55.00	3	.5	.5	99.1
56.00	2	.3	.3	99.5
57.00	1	.2	.2	99.7
59.00	1	.2	.2	99.8
60.00	1	.2	.2	100.0

合計

100.0

注意集中(因子分析3)



注意集中(因子分析3)

2. 認知制御能力

【意味】複数の課題をうまく組み合わせたり、新しい課題状況に速やかに適応できる能力を持つとの評価。

【質問項目】8項目 (α 係数=.811) ※紫色の項目は逆転項目

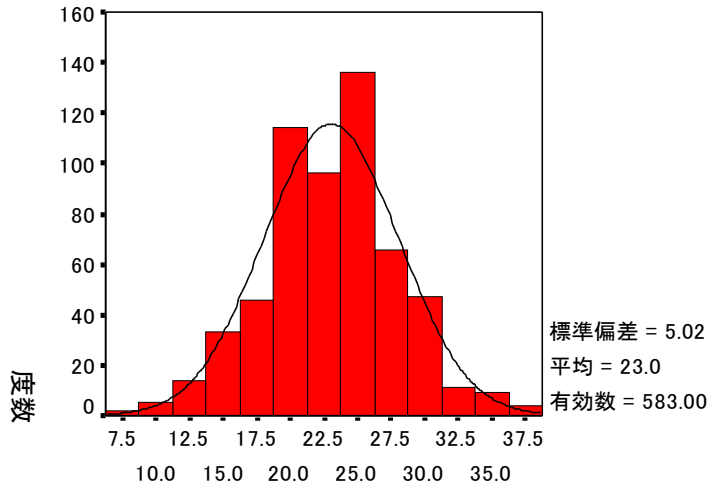
質問項目	1	2	3	4	平均値	標準偏差
2. 二つのことを効率よく組み合わせる方法にすぐに気づく。	0.096	0.749	-0.001	0.115	2.779	0.957
6. 今までやってきたことに新たな勉強・仕事が増えたら、それを含めた全体の新しいやり方をすぐに思い出すことが多い。	0.060	0.647	-0.051	0.078	2.670	0.979
10. しなくてはならない勉強・仕事がいくつかある時、それらを並行して行ってもうまくいくことが多い。	-0.002	0.615	0.085	-0.139	2.836	1.086
14. しなくてはならない勉強・仕事がいくつかある時、それらをうまくやりくりして進めていくのが得意だ。	0.300	0.565	-0.070	0.027	2.884	0.940
18. 初めてすることでも、たいていすぐに要領をつかむことが多い。	0.063	0.528	-0.027	-0.008	3.149	1.005
22. 短時間なら二つのことを平行してできる。	-0.089	0.473	0.182	-0.105	3.402	1.087
28. 一つ一つは簡単なことでも、それらを2つ以上同時にやろうとすると急に難しくなるように感じるが多い。	0.097	-0.427	-0.012	0.383	3.161	1.062

30. いくつかのことを同時にしようとするとき、失敗せずうまくいくことが多い。 -0.014 0.420 0.057 -0.084 2.809 0.834

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
8.00	2	.3	.3	.3
9.00	4	.7	.7	1.0
11.00	1	.2	.2	1.2
12.00	8	1.4	1.4	2.6
13.00	6	1.0	1.0	3.6
14.00	5	.8	.9	4.5
15.00	14	2.4	2.4	6.9
16.00	14	2.4	2.4	9.3
17.00	21	3.6	3.6	12.9
18.00	25	4.2	4.3	17.2
19.00	36	6.1	6.2	23.3
20.00	28	4.8	4.8	28.1
21.00	50	8.5	8.6	36.7
22.00	49	8.3	8.4	45.1
23.00	47	8.0	8.1	53.2
24.00	40	6.8	6.9	60.0
25.00	53	9.0	9.1	69.1
26.00	43	7.3	7.4	76.5
27.00	41	7.0	7.0	83.5
28.00	25	4.2	4.3	87.8
29.00	17	2.9	2.9	90.7
30.00	20	3.4	3.4	94.2
31.00	10	1.7	1.7	95.9
32.00	6	1.0	1.0	96.9
33.00	5	.8	.9	97.8
34.00	2	.3	.3	98.1
35.00	6	1.0	1.0	99.1
36.00	1	.2	.2	99.3
37.00	1	.2	.2	99.5
38.00	3	.5	.5	100.0
合計	583	99.0	100.0	

【尺度得点の平均と分布】

認知制御(因子分析3)



認知制御(因子分析3)

3. ながら作業志向性 (ながら作業傾向)

【意味】いわゆる「〇〇しながら××する」というながら作業を行う傾向の評価。

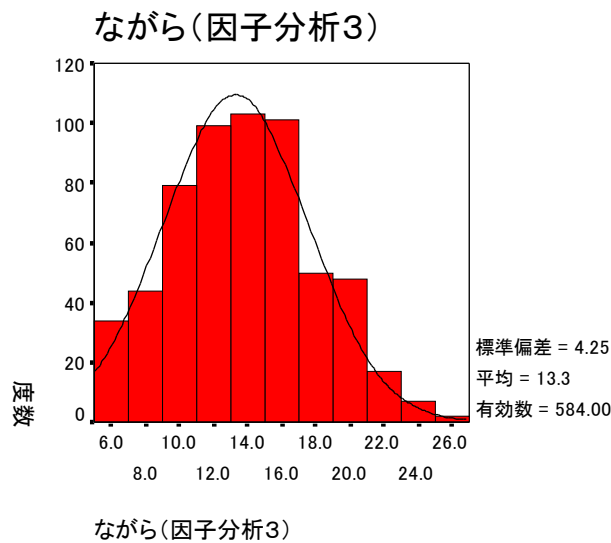
【質問項目】6項目 (α 係数=.702)

質問項目	1	2	3	4	平均値	標準偏差
3. 音楽を聴きながらするほうが、勉強・仕事ははかどる。	-0.008	-0.085	0.677	-0.041	2.713	1.282
7. 音楽を聴きながら仕事や勉強することがよくある。	-0.049	-0.108	0.618	-0.029	3.219	1.419
11. 電話で世間話をしながら、勉強・仕事をするのがよくある。	-0.022	0.163	0.496	0.103	1.793	1.022
15. テレビやラジオの音を聞きながら本や雑誌を読むことがよくある。	0.002	-0.061	0.475	0.026	3.436	1.329
19. 友人と話をしながら携帯でメールを打つことがよくある。	-0.050	0.107	0.428	0.154	2.776	0.919
24. 電話で世間話をしながら新聞や雑誌を読むことがよくある。	0.034	0.124	0.428	0.125	2.185	1.228

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
5.00	23	3.9	3.9	3.9
6.00	11	1.9	1.9	5.8
7.00	18	3.1	3.1	8.9
8.00	26	4.4	4.5	13.4
9.00	36	6.1	6.2	19.5
10.00	43	7.3	7.4	26.9
11.00	48	8.1	8.2	35.1
12.00	51	8.7	8.7	43.8
13.00	48	8.1	8.2	52.1

14.00	55	9.3	9.4	61.5
15.00	44	7.5	7.5	69.0
16.00	57	9.7	9.8	78.8
17.00	23	3.9	3.9	82.7
18.00	27	4.6	4.6	87.3
19.00	29	4.9	5.0	92.3
20.00	19	3.2	3.3	95.5
21.00	10	1.7	1.7	97.3
22.00	7	1.2	1.2	98.5
23.00	2	.3	.3	98.8
24.00	5	.8	.9	99.7
25.00	2	.3	.3	100.0
合計	584	99.2	100.0	

【尺度得点の平均と分布】



4. 注意転導傾向（注意転導の起こりやすさ）

【意味】自分の意図に反して、注意が適切な対象以外のものごとに向けられてしまう傾向の評価。

【質問項目】6項目（ α 係数=.722）

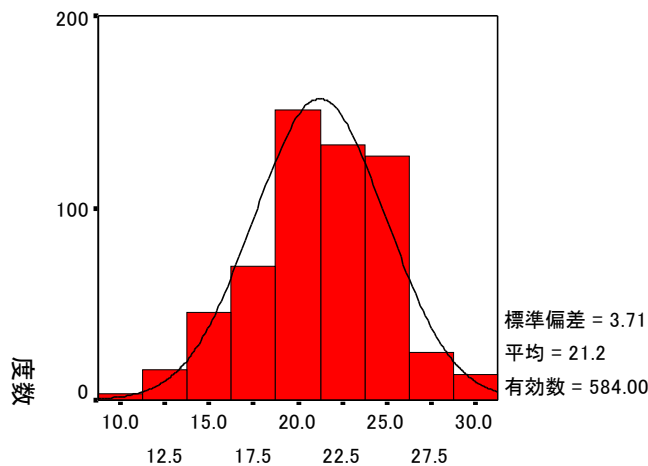
質問項目	1	2	3	4	平均値	標準偏差
4. 会話中に、まわりの出来事に気をとられて、相手の言葉から注意がそれることがよくある。	0.175	-0.076	0.133	0.652	3.385	1.004
8. 会話中に、自分の思っていることや考えにとらわれて相手の話から注意がそれることがよくある。	0.174	-0.154	0.192	0.585	3.477	1.055
12. 勉強・仕事に集中しないといけないのに、気になることがあるとふと気づくとそのことを考えていることがよくある。	-0.157	-0.006	0.118	0.538	3.916	0.873

16. 勉強・仕事をしている時に人の会話が聞こえてくると、その会話の内容が気になって注意がそれることがよくある。	-0.172	0.186	-0.066	0.510	3.477	0.972
20. 気になることがあると、そのこと以外には注意が向かなくなることが多い。	0.162	-0.165	-0.059	0.431	3.537	1.001
26. 余計なものが見えていると、どうしてもそれに注意が向かってしまって無視できないことが多い。	-0.245	0.019	-0.019	0.410	3.338	1.019

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
9.00	1	.2	.2	.2
10.00	1	.2	.2	.3
11.00	1	.2	.2	.5
12.00	6	1.0	1.0	1.5
13.00	10	1.7	1.7	3.3
14.00	9	1.5	1.5	4.8
15.00	13	2.2	2.2	7.0
16.00	24	4.1	4.1	11.1
17.00	25	4.2	4.3	15.4
18.00	45	7.6	7.7	23.1
19.00	46	7.8	7.9	31.0
20.00	43	7.3	7.4	38.4
21.00	62	10.5	10.6	49.0
22.00	65	11.0	11.1	60.1
23.00	68	11.5	11.6	71.7
24.00	58	9.8	9.9	81.7
25.00	49	8.3	8.4	90.1
26.00	20	3.4	3.4	93.5
27.00	18	3.1	3.1	96.6
28.00	7	1.2	1.2	97.8
29.00	10	1.7	1.7	99.5
30.00	3	.5	.5	100.0
合計	584	99.2	100.0	

【尺度得点の平均と分布】

注意転導(因子分析3)



注意転導(因子分析3)

本資料の改定履歴

2005/11/8 初版

2009/12/8 因子名訂正

2010/7/22 ながら作業志向性と注意転導傾向の順番を入れ替え. 項目番号を追加。